

「海外留学実践体験研修(米国コース、アジアコース)」及び
「海外ファームステイ等実践体験研修(オセアニアコース)」業務委託
審査基準表

審査項目		審査基準	配点
1	業務理解度	・本業務の趣旨について十分に理解し、事業目的に沿った提案がされているか。	15
2	企画構成	・生徒選考基準が事業目的に沿った内容で、明確に示されているか。	25
		・全体を通して、将来を担うグローバル人材の育成等に繋がる企画となっているか。	
3	実施体制	・責任者や役割分担等が具体的に示され、県の要請に応じて即時の対応ができる体制が整っており、本業務を確実に履行できるか。	30
		・留学支援に関する国または地方自治体からの受託経験やノウハウを有しているか。	
		・現地での柔軟な運営が可能か。	
		・求めている成果を実現するためのスケジュールが示されているか。	
4	業務実績	・これまでの類似業務の実績によりノウハウが蓄積されているか。	10
5	経費の見積内容 積算根拠の妥当性	・経費の積算が提案内容に対し、妥当なものとなっているか。 ・また、経費の節減が図られているか。	5
		・提案価格に優位性はあるか。 (1－提案価格／契約上限額)×配点 ※小数点以下切り捨て	5
6	独自の提案事項	・その他企画内容が優れ、特に評価すべき内容があるか。	10
合計			100

【審査方法】

- (1)委員は、各項目について審査を行い、採点する。
- (2)全ての委員の得点を集計する。
- (3)集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4)合計点数が7割以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- (5)参加者が1者だけの場合、合計点数が最低基準点である7割以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

【評価基準(5段階)】

- | | | |
|----------------|-------------|----------|
| 5 標準より非常に優れた提案 | 4 標準より優れた提案 | 3 標準的な提案 |
| 2 標準よりもやや劣る提案 | 1 標準よりも劣る提案 | |